

2023年度
盛夏号

第209号

三鷹市市民協働センター

ニュースレター

三鷹市市民協働センターは市民活動を応援し、民学産公の協働によるまちづくりを推進する施設です。

祝

NPO法人みたか市民協働ネットワーク設立15周年及び 三鷹市市民協働センター開設20周年記念事業の開催について

NPO法人みたか市民協働ネットワークは10月に設立15周年、12月にはセンター開設20周年を迎えます。これら
ひとえに皆様のご理解とご協力の賜物と心から感謝申し上げます。

この節目の年にあたり、記念事業をNPOフォーラム、シンポジウムの3事業合同で実施することとなりました。

テーマは「協働」の次にくるもの ～これからの中間支援のあり方を考える～（仮）とし、三鷹市の参加と協働のま
ちづくりにおける「これまで」を振り返りつつも、未来を見据え、協働センターの「これから」について参加者とともに考えます。

<プログラム（予定）>

・1日目：式典、シンポジウム ・2日目：活動団体同士の交流「市民活動団体大交流会」

2日目の交流会に参加する団体、個人の募集をします。

日程（12月上旬頃予定）、内容などの詳しいことは決まり次第、ホームページ等でお知らせします。

開催します

NPO市民活動のための情報セキュリティ入門講座

「悪質迷惑メール」が貴方のPC・スマホを狙っている?!

無料

開催日：2023年 9月1日(金) 19:00～20:30

メール添付などの「ウイルス」に感染すると、大変なことが起こります!!

今だに、ランサムウェア、フィッシングによる被害が多く発生しています!

パソコンがランサムウェアに侵されると情報ファイルが暗号化され金銭を要求されます。

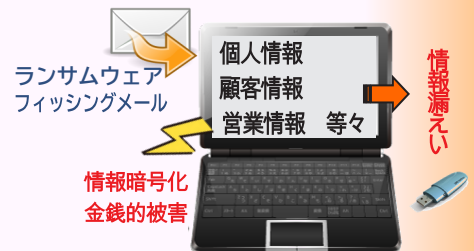
フィッシングメールに引っかかると個人情報が盗まれる可能性があります。

しかし、日頃の業務の中で少し気を付けるだけでこの様な被害に遭うリスクが低減されます。

ここではネット上の被害の現状やその対策、個人情報の取扱いについてお教えします。

日頃の業務に役立つ、
具体的なリスク低減対策を
習得できます。

- 会場 三鷹市市民協働センター第2会議室 & Zoom
定員 いずれも30人（先着制） 持物 筆記用具
対象 NPO等市民活動を行っている団体及び市民
企画・講師 NPO法人 シニアSOHO普及サロン・三鷹 情報セキュリティWG
江草 義直さん（IPA 情報セキュリティ プレゼンター）
申込・問合せ 三鷹市市民協働センター
電話：0422（46）0048
WEB：Peatixの申込サイトに繋がります。「チケットを申し込む」をクリックしてください。⇒
センターHPの当講座のページからもお申込みいただけます。
主催 NPO法人 みたか市民協働ネットワーク



〈1ページ〉NPO法人みたか市民協働ネットワーク設立15周年及び三鷹市市民協働センター開設20周年記念事業の開催について、開催します「悪質迷惑メール」が貴方のPC・スマホを狙っている?! 〈2ページ〉開催しました「令和5年度がんばる地域応援プロジェクト」選考委員会〈3ページ〉開催しました「第6期 三鷹『まち活』塾」〈4ページ〉「デジタル相談サロン」の案内、ミーティングルームの机が新しくなりました!

**開催
しました**

「令和5年度がんばる地域応援プロジェクト」選考委員会

開催日：7月9日(日) 参加人数：39人

今年度は「がんばる地域応援プロジェクト」に8団体の申請があり、選考委員会において事業内容の説明、質疑応答が行われ、その後公益性・独創性などの観点から選考委員が審査し、全団体への助成金交付が決定しました。助成対象となった事業については、市のホームページで公表し、その後冊子にまとめます。また、来年2月10日(土)には発表会及び交流会を開催する予定です。

《選考委員》

委員長：名和田是彦法政大学教授
副委員長：古本泰之杏林大学教授
委員：川鍋生活環境部長
委員：垣花生活環境部調整担当部長

※「がんばる地域応援プロジェクト」とは

三鷹市では、地域の活性化や新たな「共助」の仕組みづくりに取り組んでおり、その一環として、地域の元気をつくりだす事業を行う町会等自治組織の活動を応援する助成を行っています。地域の課題解決や活力を生み出す事業で他の地域の活動の参考となるような先駆的な取り組みを支援する助成事業です。



No.	団体名	助成対象事業の名称	助成対象事業の概要
1	井口協和会	コロナからの子ども会 復活プロジェクト	コロナにより子ども会の活動が停滞し、解散や会員数の減少が顕著にみられる。勧誘イベントを行うことにより、会員増強を図り、地域の活性化へと繋げていく。
2	井の頭一丁目 町会	いのいちキッズを中心に 多世代交流	昨年から毎週火曜日午後3時～5時に、「あつまれ！いのいちキッズ（小学生の居場所づくり）」の活動を続けている。今年はさらに、まちの先生（地域の学生や大人たち）から学ぶ場を多く作っていきたい。セミの観察会、玉ねぎの皮の草木染、お金の勉強、お正月会、新1年生歓迎会などを実施する。
3	下連雀六丁目 防災の会	防災ひろばに 応急救護普及車がやって来る！ 連雀地区防災訓練の 帰りに寄ってね！	下連雀六丁目防災ひろばで防災倉庫の装備品の展示見学や東京消防庁の応急救護普及車を体験してもらい、下連雀六丁目在住者に在宅支援施設の役割を周知する。 また、α米炊き出しやチャリティーバザー、ドローン撮影会を開催し、参加者との交流を深め、町会がない下連雀六丁目在住者の顔見知りを増やすことを目的とする。
4	井之頭町会	なまずさんの落語会 ～おなかをかかえてわらったら、 じしんのこともわかつちゃうのだ～	井の頭地域は、狭小な道が多い地域であり、災害時に外部からの支援が困難になりやすい。加えて、高齢者が多く居住する一方、この地域に転居する子育て世帯も増加している。これらを踏まえ、落語を通じて地域に顔見知りを増やし、楽しく防災の知識を身に付けることで、地域に自助・共助・笑顔の輪を広げることを目的とする。
5	牟礼中町会	町会会員宛 花鉢配布	主に戸建て住宅で構成される町会の地域で、配布する鉢を各戸に置くことで、街に彩りを創出し地域の社会環境を明るくする。 また、会員相互のネットワークの活性化を図る。
6	下連雀若葉会	関東大震災100年から学ぶ防災	防災バスツアーを企画。『東京消防庁・本所防災館』で防災体験を行い、『東京都復興記念館及び震災復興街づくり見学』を行う。このツアーはすべて「NPO法人Mitakaみんなの防災」の専門家の解説、説明を受けながらワークショップ形式で行う。行きは三鷹市内の防災施設や取り組み等の話し、帰りは関東大震災100年からの教訓や日頃からの地震への備え、被災後の適切な行動等を学ぶ。
7	大沢宿町会	1日夢広場2023	大沢地域三町会の主催でイベントを行い、町内会活動の重要性を周知する。 大沢地域の諸団体と連携を深め地域の活性化につなげていく。
8	都営井の頭 四丁目アパート 自治会	みんなでクリスマス	青少年育成を主な目的として全住民の親睦を図る。 住民による住民のためのコンサート、ワークショップ（リース・オーナメント）、子供によるゲーム&クイズコーナー、子供用防災紙芝居使わなくなったもの交換会

開催
しました

第6期 三鷹「まち活」塾開催報告

自分の想いを実現しながら、まちに豊かさと幸せを生み出すアクションを応援するための「第6期三鷹『まち活』塾(全10回)」が5月27日(土)からスタート、幅広い年齢層の受講生が会場のネットワーク大学に集まり、5回までの講座が終了しました。これまでの受講者の声をご紹介します。



講師：坂倉杏介
東京都市大学教授

第1回 まちにかかわるイメベーター人材とは 開催日：5月27日(土)

講座初日、まず自己紹介や第3期修了生の林賢さんによるソーシャルアートビューワークショップで緊張をほぐし講座を始めました。講師の坂倉先生は、コミュニティなどの研究のほか、各地でコミュニティデザインの実践を手掛け、その実例を紹介しながらテーマについてお話していただきました。

「受講生の声」♪自分がやりたいこと、社会にとって良いことの両面を満たすことは何か、普段の生活で考えてみたい。♪仕事、プライベート両方で今後気に留めておきたい言葉もらった。自分の好きは何か、気づきもらった。♪自分の中での思いを社会化するためにはいろいろな人と関わり話を聴いていくことが大切だと思う。♪仲間をどうやって作っていくのか少しイメージできた。

第2回 まちの活動を知る 開催日：6月10日(土)

三鷹市で活動している9つの市民活動団体に、活動を始めた動機と活動内容、活動を始めて変化したこと、こんなはずじゃなかったこと、嬉しかったことについてお話していただき、質疑応答を行いました。

「発表団体」・森屋賢さん(JA東京むさし三鷹地区青壮年部) ・苔口昭一さん(まちなか農家) ・竹上恭子さん(井の頭一丁目町会) ・近藤敬子さん(おむすびハウス) ・田端佑也さん(シビックテック小金井) ・千葉清さん(CCM) ・岡田光さん(量り売りたまちの台所野の)

「受講生の声」♪実際に一步を踏み出した方のお話を聞いて大変価値のある時間でした。♪それぞれの活動の「始め方」を改めて知ることができて興味深かった。♪自分が今モヤモヤしているところ(地域活動したいけど仕事が、とか子供がとか)で悩んでいるところがスッキリし勇気が出そう。♪まず行動することが大事、身近なところからとりあえず一步前進していきたい。



講師：影山知明
クルミドコーヒー
胡桃堂喫茶店店主

第3回 まちとのかかわり方を考えるⅠ 開催日：7月2日(日)

影山知明さんに、クルミドコーヒー/胡桃堂喫茶店を拠点とした活動や活動理念の紹介、地域通貨「ぶんじ」についてお話していただきました。

「受講生の声」♪無意識にTake(利用し合う)の思考をしていたことに気づかされたのでGive(支援し合う)を意識して生活していきたい。♪目の前の人や仕事を丁寧に大切にすることが一番の近道なのかもしれないと気づかされました。♪「あなたの中に種のあることをやりなさい」自分に何ができるか、自分の種を考えてみようと思う。



講師：芦沢壮一
スキルノート主宰

第4回 夢を実現する手作り名刺をつくろう 開催日：7月23日(日)

企業での人材育成部門の経験から複業フリーランス講師として活躍されている芦沢壮一さんを講師にお招きし、仕事がシームレス化する時代を有意義に過ごすためのお話とワークショップを行いました。

「受講生の声」♪無形資産(場所や環境にとられないスキルやつながり)を構築して。根深いエネルギーを作っていきたいと思った。♪「自分がやりたいことをやって、正当な対価をいただく」印象に残った。♪名刺交換で自分のやりたいことを話したら少し整理できた。♪まず行動してみることも大切なんだと思った。



講師：永沢 映
NPO法人コミュニティ
ビジネスサポートセンター
代表理事

第5回 まちとのかかわり方を考えるⅡコミュニティビジネス入門 開催日：7月29日(日)

コミュニティビジネスへの支援や実際にコミュニティビジネスを展開しているお二人に、事例紹介や成功のコツ、などを伺いました。

「受講生の声」♪今の活動をステップアップし事業化したいと前向きに考えるきっかけとなった。♪理論的なお話と実践例との両面でお話が聞け有意義だった。♪事業計画書でアイデアを文字化しようと思った。♪自分の周りを(課題)×(ビジネス)という目でもう一度見てみようと思う。♪コミュニティビジネスを考えていくにあたって、楽しいことは大前提だなと思った。



講師：桑原 静
合同会社バラバ代表



デジタル相談 サロン



要予約・無料



三鷹市内の各コミュニティ・センターで開催中のデジタル相談サロンをご案内します。

「スマホの基本操作を覚えたい」「アプリの使い方を知りたい」「LINEの使い方を覚えたい」
などスマートフォン・タブレットの使い方やお困りごとなどお気軽にご相談ください！
相談員が丁寧に説明・サポートします！

開催場所	大沢 コミュニティ・ センター	牟礼 コミュニティ・ センター	井口 コミュニティ・ センター	井の頭 コミュニティ・ センター	新川中原 コミュニティ・ センター	連雀 コミュニティ・ センター	三鷹駅前 コミュニティ・ センター
開催日	9/14 木	8/4 金	8/22 火	9/30 土	9/3 日	8/7 月	9/22 金
	11/9 木	8/18 金	10/24 火	10月以降も 開催予定	11/12 日	9/4 月	11/24 金
	1/18 木	9/15 金	12/19 火		1/14 日	10/2 月	1/26 金
	3/14 木	10/6 金	2/27 火		3/3 日	11/6 月	3/22 金

【時間区分】①13:30~14:30
②14:30~15:30
③15:30~16:30
※同一日のご利用は1区分のみ

※予約期間はそれぞれ異なります。
詳しくは、各コミュニティ・センター発行の
広報紙、または三鷹市HP内の紹介ペー
ジでご確認ください。



【定員】上記①②③の時間区分ごと
各回2名（事前予約）
※グループ利用は各回3名以内

【予約方法】電話または予約サイトからご予約ください。
①電話：0422-40-9669（株）まちづくり三鷹
受付※月～金9:00～17:00

【持ち物】スマートフォン・タブレットなど
普段ご利用の機器をお持ちください。

②予約サイトQRコード ➡
※予約受付中の回が表示されます。
空き状況もご確認できます。



- ◆主催：三鷹市生活環境部コミュニティ創生課
- ◆協力：三鷹市内各住民協議会 NPO法人みたか市民協働ネットワーク
- ◆運営・お問合せ：株式会社まちづくり三鷹デジタル推進グループ
0422-40-9669 digisupport@mitaka.ne.jp

ミーティングルームの机が新しくなりました！

明るい木目調の操作が楽な折りたたみ机にかわり、会議や
フロアのみを使う場合の使い勝手がとてもよくなりました。



■町会・自治会へニュースレターを配付させていただきます
協働センターニュースレターは町会・自治会など地域自治組織に無料で
配付させていただいております。組織単位でご連絡いただければお届けいた
します。町会・自治会の皆様、ぜひご検討ください。

◆ニュースレター配布場所◆
NPO法人子ども生活ゆめこうば、おむすびハウス、CafeHammock、グラナダ、
ハローワーク三鷹、美容室TBK三鷹店、ファーマーズショップ根岸直売所、
三鷹モダンタイムス、るま・ばぐーす、各コミュニティ・センター、各市政窓口、
各図書館、近隣市区の公共施設・市民活動支援センター

発行日：2023年8月10日
発行：三鷹市市民協働センター
（指定管理者：特定非営利活動法人みたか市民協働ネットワーク）
〒181-0013 東京都三鷹市下連雀4-17-23
TEL 0422-46-0048 FAX 0422-46-0148
メール：kyoudou@collabo-mitaka.jp
ホームページ：https://kyodo-mitaka.org/
開館時間：9:00am-9:30pm 受付時間：9:00am-9:00pm
休館日：火曜日（祝日は開館し、直後の平日を休館とします。）

Editor's note.

編集後記：記録的な猛暑でひんやりグッズの売上げが急伸びしています。私も
冷感シートなるものを買いました。なんとなくいい感じです。次に狙うは巻で人
気の首に装着する冷感グッズです。協働センター印で販売しても売れるのではと
思うくらい人気の商品です（私は現在保冷剤をハンカチで首に巻き付けて凌いで
います）。人間は苦境に陥ると思いがけないアイデアが出るものですね。今セン
ターでは20周年記念事業に向け、部会で色々内容を練っています。苦境でなく
ても様々な発想が出てくる皆さんにいつも感服させられています。

